



# 開催！ 30周年のつどい



2018年6月29日 グリーンアリーナ  
立ち上げた当時の方から、チラシを見て来てみたという組合員、職員も含め94名が雨の中集まりました。30年間の歴史を振り返り、これからの「くらしの助けあい」について交流しました。



恵木理事長より、30年続いた活動に対し感謝状が授与されました



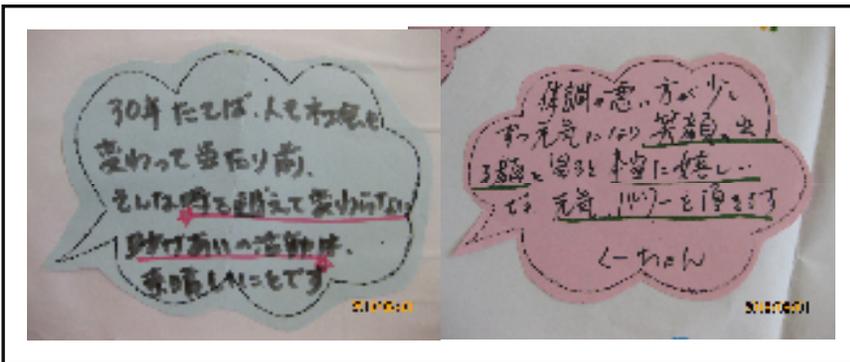
映像で30年を振り返り、くらしの助けあいの仕組みについての確認、分散交流をしました。

実際に剪定の活動をした男性は「自分にできる事ならするよ」と地域での助けあいの大切さをお話されました。



産後の支援は、可愛い子どもさんの成長の写真を見ながら依頼者、活動者、コーディネーター、三人そろっての報告でした。お母さんは「産んだのは私だけど、育てたのは活動者さん」と感謝され、活動者さんは「とにかくお母さんを助けてあげないと」との思いだったと、お二人の強いつながりが感じられました。

一年間の活動報告や活動者からいただいたたくさんのメッセージを展示しました。



「これからのくらしの助けあい」をテーマに日頃の活動や思いなどの交流をしました。

- ※色々の地域の方と話す事ができ良かったと思うし参考になりました
  - ※退職された元気な男の人が活動組合員に増えればと思いました
  - ※買い物の仕方、野菜の切り方などよく聞いてするようにしたお話に、なるほど...と思いました。
  - ※くらしの助けあいが安定してつづくために考えていかななくてはいけないと思いました
  - ※いつの日か依頼する側になると思います。その時までつづいていきますように
- (参加者アンケートより)

## 編集後記

三〇周年つどいで、様々な地域から活動者さんや組合員さんが来て下さり、お顔を拝見でき、言葉を交わせた事、本当に嬉しく感じました。

普段、離れていても、「助けあい」で繋がっている事、支えてもらっている事を改めて感じ、皆さんのお顔を思い出しながら、また日々の活動に向き合っていきたいです。ありがとうございました！

